

## ●コロナウイルス 緊急事態宣言が全国で解除される

それでも感染者の発生が東京や北海道で発生が続いています。自粛が要請されてきた商店も営業時間が通常に戻って来ています。社会経済活動の落ち込みが激しく、中小企業では倒産が余儀なくされている様子が報道されています。そして緊急事態が解除されても第2波や第3波が起きるかもしれないという心配は拭いきれません。終息したわけではないのです。子供を持つお母さんたちの不安はなくなっていないのです。延期になった東京オリンピックは10月に開催の可否を検討するとのこと、そして、再延長はないとのこと、それまでに世界中で開催条件が作られるのだろうか、懸念のウエイトが大きいように見えます。そんなに簡単に以前の生活に戻るわけにはいかないと思います。

本日の事務局会議で里山の会の今後の活動方針をどうするのかという課題を話し合いました。議論の上、結論として、イベントは継続開催とする。しかし不要不急の行為の自粛や密閉密集密接の三密は避けることの基本に変化はなく、手洗いやマスクの使用の日々の要請がさらに強調されています。こうした背景の中で一般募集して参加者が来るのかということになりました。自粛が叫ばれているさなかのイベントへの人々の参加が見込めるのかという懸念があります。また人気のイベントについては、時期が良い時にはこうした悪条件が重なる場合でも集中して人々が来るのではないかという正反対の現象が発生するのではないかと心配する声もありました。

議論の結論として開催は実行しますが対策としては人数制限や開催時間の短縮を考えたい、参加申し込み受け付けはメールにて行うことに落ち着きました。

## ●事務局会議久しぶりに開催

2月から新型コロナウイルスの流行が話題になり、定期的な事務局会議を自粛してきました。そして講演会や親子花見乗船体験、春の野草を味わう会 通常総会や理事会、野草観察会など、里山の会の代表的な看板事業が軒並み開催できなくなりました。大変寂しい新年の始まりになってしまいました。今年2020年は里山の会の結成25周年記念日を迎える記念の年であります。事務局会議の出席者理事各位の皆さんは新年度を新しい気持ちで春を迎えられたと思います。しかし出足の第一歩目からイベントが開催できないという誰もが想像していない出来事になりました。学校が流行を抑えるために休校になる、卒業式も入学式も入社式も中止になるということ、そしてクラスターの発生で産業大学の学生による井手町での感染者の続く発生、京田辺市での発生が報道され、他人事ではなくなりました。

本日二か月以上に及ぶ活動ストップから事務局会議を開きました。出席者によるこの間の行動を報告し合いました。通常と大きな変化なしに生活してきた。いいチャンスだったので畑仕事に精を出してきた。などと報告されていました。気にしているがしっかり行動をしてきたという報告でした。皆さん大変元気でした。

## ●先日こんな相談が舞い込みました

交付金をいただくことになったが、年度内に実行されるか、できない場合は返金しますか、また今年と来年度にまたがった実施機関とされますか、と連絡がきた、どうしたらいいのでしょうか、ということでした。かなり大きな全国規模に匹敵する取り組みなのだそうです。実行するには現在の状況なら確実にご参集してくれるのだろうか、完全に感染防止ができるのならいいが、屋内での取組なので三密に匹敵するので大変難しい。一方今年中止とし

てしまうなら来年再開のために空白の1年になるので、大きな苦勞が考えられるので、ということでした。何事でも継続していることが基調で、中止となると大きな空白となって大きな努力が必要になります。こういった瀬踏みが届いているようです。そう簡単に終息する状況でない楽観的に見られないというお話しに受け止めました。そう簡単に結論を出すことが難しく、しっかり知恵を出し、工夫することが求められています。

### ●里山農園で嬉しいニュースです

農園周辺では一帯に静かに咲いてくれるのが、ササユリです。十数年前、里山農園を切り開いで斜面の雑草をきれいに刈り取ると翌年の春に元気に咲いてくれました。それから毎年1輪ずつ増えて5年目に1株で5輪の開花が見られました。その間農園にかかわる人たちの毎年の大変大きな楽しみになっていました。ところが5輪が咲いた翌年からは姿見られなくなり寂しく感じておりました。小さな株はありましたが数年が経過し、今年も小さな開花があちこちで見つかりました。安堵しました。今年連絡が入りました。写真で見ると4つの蕾が見られるではありませんか、3つの蕾をつけているものも見つかったということですが、数日の間に2つなくなり今では1つになったということですが元気だそうです。あと一週間もすれば開花するようです。久しぶりに見事な開花に出会えると思います。明るいニュースに期待が広がりますね。